

条件付書式で1行おきに色付けする方法 [±]

- ページ: [FrontPage](#)
- 投稿者: Kann
- 分類: Q&A
- 優先順位: 低
- 状態: 完了
- カテゴリー: Calc 表計算
- 投稿日: 2006-07-12 00:27:35 (水)
- OS: Windows Xp
- バージョン: 2.0.2

メッセージ [±]

Excelで条件付書式を使い1行おきに色付けしていました。
=MOD(ROW(),2)=0 の数式を入力し、書式で色を指定。
Calcではどのように指定すればいいのでしょうか？

- 関数は同じです

とぎ (2006-07-12 08:43:58 (水))

関数は同じ式でOKです。

Excelは条件付き書式で一つずつ書式設定しますが、
Calcでは「スタイル」を指定します。
条件付き書式を設定する前にスタイルボックスを表示し(F11キー)
右クリックして新規にスタイルを作ってください。
色変更、罫線、何でもOKです。

慣れないとちょっと面倒に感じるかも知れませんが、変更も容易で、
慣れたら離せません。

- 奇数行、偶数行単位で条件付き書式を設定する

hendarix (2006-07-12 09:09:04 (水))

1. 先ず、「条件付きの書式設定」用のスタイルを作成します。
2. F11キーを押して「スタイルと書式」パネルを表示。
3. 背景部分を右クリックして表示されたメニューから、「新規作成」を選択。
4. スタイルの名前と書式を設定して、OKボタンで閉じる。
※ここでの名前は「偶数行強調」とする
5. 書式を設定するセルを、どれか1個選択する。(ここではA1とする)
6. メニューから「書式」→「条件付きの書式設定」を選択。
7. 「条件付きの書式設定」ダイアログの「条件1」にて「数式が」を選択して、数式入力欄に以下の数式を入力する。
ISEVEN(CELL("ROW";A1))
8. 「セルスタイル」のドロップダウン・メニューから「偶数行強調」を選択する。

9. OKにて「条件付きの書式設定」ダイアログを閉じる。
10. 編集メニューから「コピー(Ctrl + C)」を選択。
11. 条件付き書式を設定したい範囲を選択する。
12. メニューから「編集」→「形式を選択して貼り付け」を選択。
13. 「形式を選択して貼り付け」ダイアログの「選択」項目にある「書式」以外のチェックを全て外してOKにて閉じる。
14. 偶数行のセルに、指定したスタイルが適用されているはず。
 - 奇数行にスタイルを設定したい場合は、以下の数式を用います。
ISODD(CELL("ROW";A1))
 - 列方向に条件を指定したい場合は、「"ROW"」を「"COL"」に変更します。
ISEVEN(CELL("COL";A1))

- お礼

Kann (2006-07-12 23:11:34 (水))

とぎさん、hendarixさん、さっそくの回答ありがとうございました。
私の場合、残念ながらExcelと同じ方法ではどうしてもうまくいきませんでした。
hendarixの方法ではうまくいきました。

それと、ここで書いていい問題なのかと心配なのですが、[faq/1/56](#)の一行おきに文字のサイズが小さくなってしまうという症状が私にも起きました。
Excelで一行おきに色付けしたワークシートをCalcで開き、列単位でフォントサイズを変更して文字を入力すると、トラブルが起きました。
この場合、Excelで設定した一行おきの色付けは有効なんですけど。
このトラブルは、今回の回答を頂いた方法でCalcで新規作成すれば回避できますので、たすかりました。

最後になりましたが、回答頂き、ありがとうございました。

- 完了にします

M.Kamatagi (2006-07-13 10:11:19 (木))

コメントいただきましたので、完了にします。